

平成 16 年 6 月 3 日
株式会社名古屋銀行

A T M の「資産と管理のアウトソーシング」および一括機種変更の実施について

名古屋銀行（頭取 加藤千磨）では、平成 16 年 7 月 1 日から、247 台の A T M（現金自動預払機）を新機種（F A C T - V）に一括更新するとともに、その資産と保守管理をアウトソーシングいたします。なお、本件は中部地区初の試みとなります。

今回の新機種への統一により投資コスト、保守管理コストを削減し、アウトソーシングにより資産をオフバランス化いたします。同時に、A T M の機能向上と防犯機能を強化し、お客さまの利便性向上を図ります。

記

1. A T M 資産と保守管理のアウトソーシング

- ・概 要 A T M 資産（247 台）と障害対応等の保守管理をアウトソ - シングいたします。
- ・対 象

現機種（F A C T - V）	177 台	平成 13 年以降購入分で継続使用
新機種	247 台	FACT - A を FACT - V に一括更新
総台数	424 台	

今回の新機種への一括更新（247 台）により、新札対応が全て完了いたします。
- ・契約期間 平成 16 年 7 月 1 日より基本契約期間 6 年
- ・委 託 先 富士通株式会社
- ・目 的 A T M の購入費と管理コストの削減。
機種の一括による操作性の向上、新商品や新サービスの一括提供。

2. 新機能の特色

- ・抗 菌 機 能 A T M の顧客操作画面上に半永久持続の特殊コーティングを行い、雑菌を激減させます。
- ・視覚障害・高齢者対応 顧客操作部に点字案内。
受話器による音声案内を用意。
車椅子に乗ったまま操作が可能。
- ・覗き見防止機能 A T M を操作する際、利用者本人のみ操作画面が見られるよう「覗き見防止フィルタ - 」を装着し、暗証番号等の覗き見を防止します。

以 上